

1. 前回の振り返り

- 今後の授業方針の再確認、前回の質問などへの応答

2. ロールズ正義論の続き（というかやり直し）（5限）

- 『正義論』ロールズの基本的な問題設定と方法論
 - ◇ 「無知のヴェール下」の合理的選択 / 反照的均衡
 - ◇ 正義の二原理と「スタート地点の平等」の意義
 - ◇ 「偶然」をめぐる態度： 【課題文献をめぐる議論】
 - 【問い】正当化される／されない「偶然」ってどういうもの？
 - 【例1】プロスポーツ選手が高額の報酬を得ることはなぜ許されるのか？
 - 【例2】先天的障害や偶然の事故による不利益はなぜ補償されるのか？
 - 【例3】「偶然」といえない「自己責任」の事例はどんなものがあるか？
- 共同体論からの批判： ロールズの主体は「負荷なき自己」なのか？
 - ◇ 『政治的リベラリズム』（1991年）でロールズは「転向」したのか問題

3. リバタリアニズム（自由至上主義）からのロールズ批判（6限）

- リバタリアニズムの基本的主張： 精神的自由と経済的自由の両方を最大限に保障
 - ◇ 【問い】両者を分ける日本憲法学の通説（二重の基準）は邪悪か？
- リバタリアニズムの正当化方法のいくつか： ロックからノージック、ハイエクへ
- ノージックからのロールズ批判のポイント
 - ◇ 「才能」を社会的資源と考えるロールズは単なる強盗か？
- その他の非常識な論点
 - 【問い】「自由」だけでどこまで社会は維持できるのか？
 - 【例1】「危害原理」だけでどこまでいけるのか？
 - 【例2】刑法は廃止してもよいのではないか？
 - 【例3】というか国家も民営化してよいのではないか？：アナキズムの可能性

4. 功利主義の基本的論点

- 功利主義の基本的発想： 帰結主義＋厚生主義＋最大化主義の3点セット
 - ◇ 【問い】健康な人を無作為に選んで臓器移植する「臓器くじ」、許せる？
 - ◇ 【問い】菅直人の「最小不幸社会」って功利主義だったの？
- ベンサムの古典的功利主義： 「立法の哲学」としての功利主義
 - ◇ ベンサムの発明いろいろ： パノプティコン、オートイコン
- J. S. ミル以降の修正功利主義：
 - ◇ 「高級な快樂」はありうるか？ あるとして、法政策の基礎になるか？
- 【問い】「功利主義は個人の人格の別個性を尊重しない」というロールズの批判は妥当か？